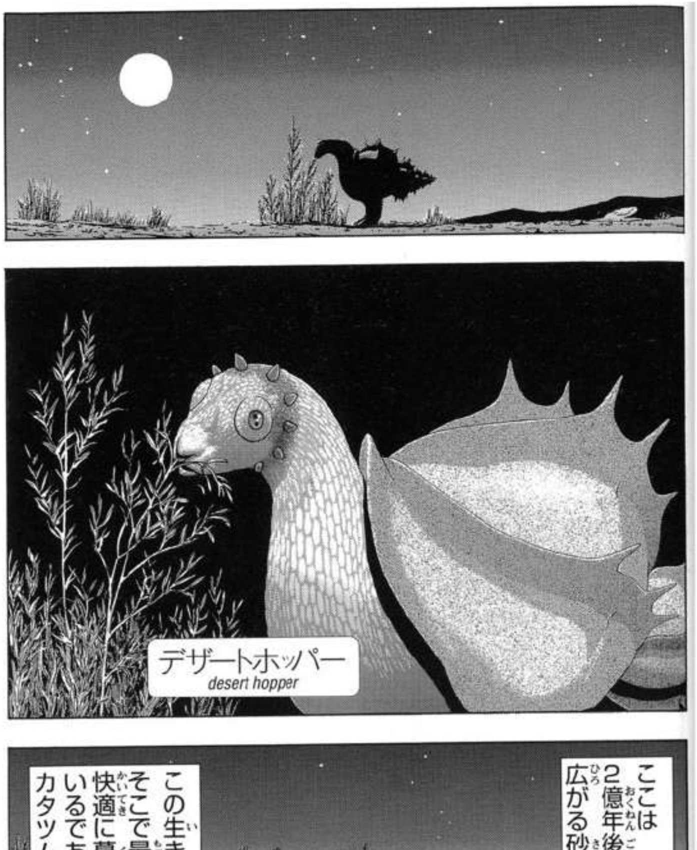
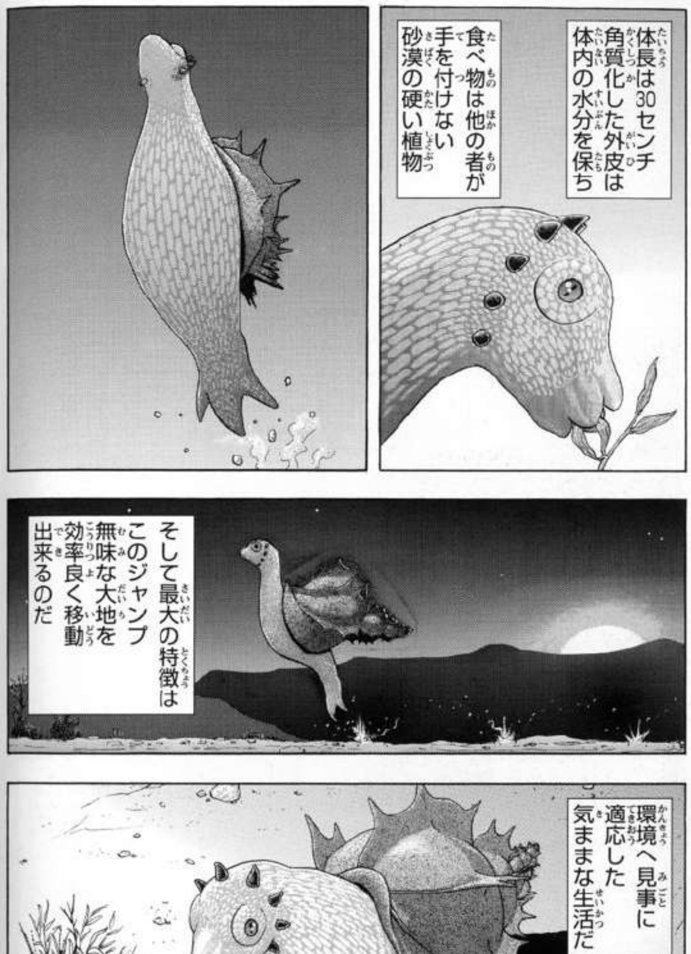
レインシャドー砂漠
Rainshadow Desert

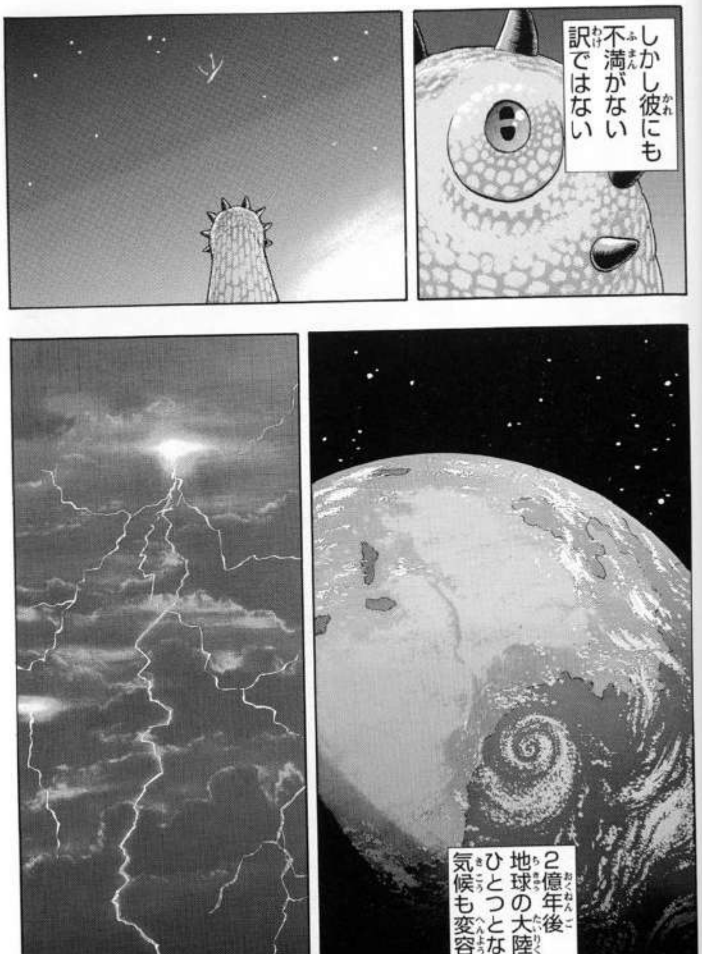
the FUTURE is WILD



2億年後の世界

にのくねんごのせかい


体長は30センチ角質化した外皮は体内の水分を保ち
食べ物は他の者が手を付けない砂漠の硬い植物
そして最大の特徴はこのジャンプ無味な大地を効率良く移動出来るのだ
環境へ見事に適応した気ままな生活だ

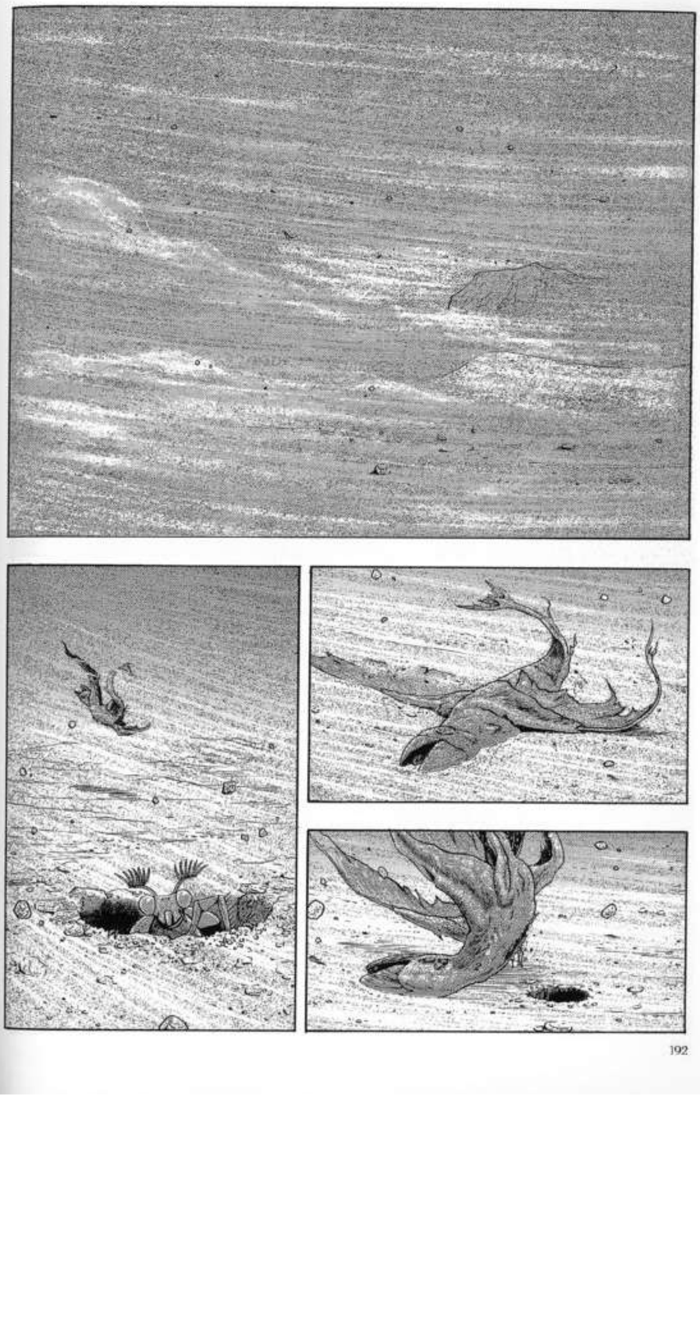

しかし彼にも不満がない訳ではない
2億年後地球の大陸はひとつとなり気候も変容する

大陸東岸で度々
発生する嵐は
風速100メートルに
達する超大型だ
遭遇した生物は
ことごとく巻き込まれ
中でも被害が甚大なのは
空で暮らす進化をした
魚の子孫
フリッシュたちだ

それにも拘らず
沿岸のけわしい山脈で
雨は降りきってしまい
内陸に届くのは
カラカラの風でしかない
そこが
デザートポッパーの
暮らす砂漠なのである

これが
彼の不満
時折 この地には
嵐で巻き上げられた
フリッシュの死骸が
降るのである
幼い時
すぐ脇に落ちて
来た経験があり
以来 彼は
この上なく
嫌っている
バンブルビートル
bumblebeetle

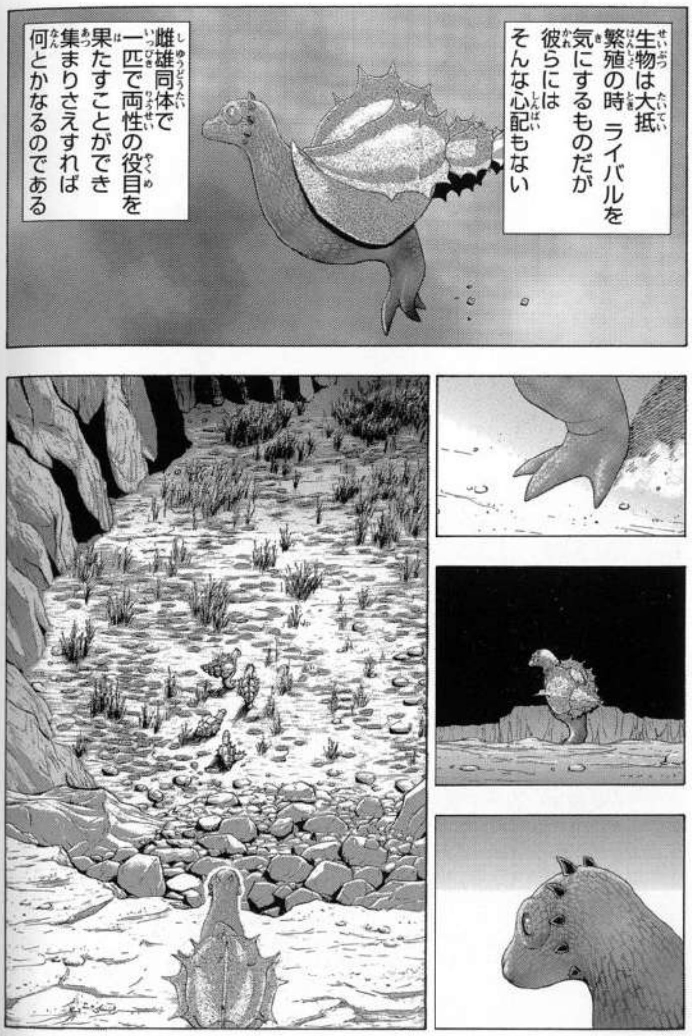
すぐさま飛んで来た
この昆虫などは
フリッシュの死骸だけを
あてに生きている
他にも多くの者が
栄養にしており
この現象でこの地は
支えられていると
言ってもいい
すでに腹に宿して
いた幼虫たちの
住処となるのだ
けれども彼には
うっとおしい物
でしかない



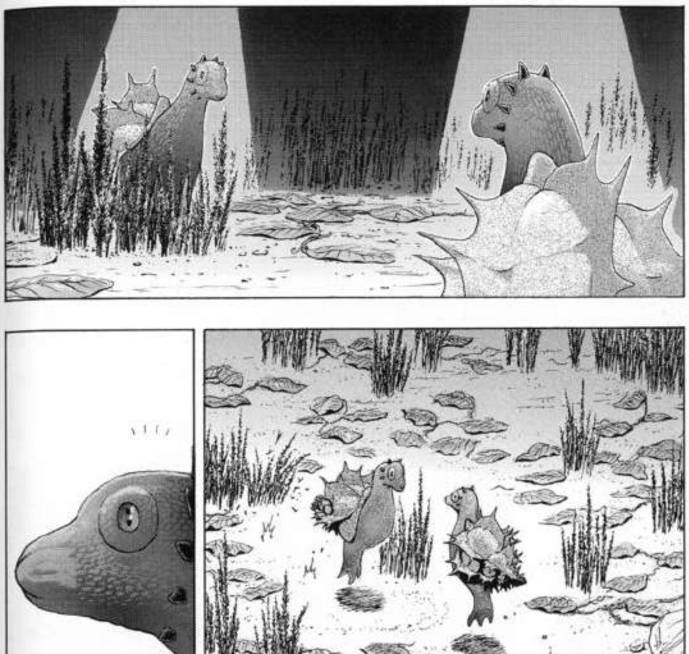
成虫へと羽化した
ばかりなのに
バンブルビートルに
嵐が止むのを待つ
ヒマはない
たった24時間の命なのだ
少々
せっかちなようだが
食料の少ない砂漠を
生き抜く彼らの
戦略だ
成虫の役目は
新たなフリッシュの
死骸を探す事だけで
交尾は幼虫の段階
で済ませてしまう
食事もせず
高速で一気に
広範囲を巡るのだ

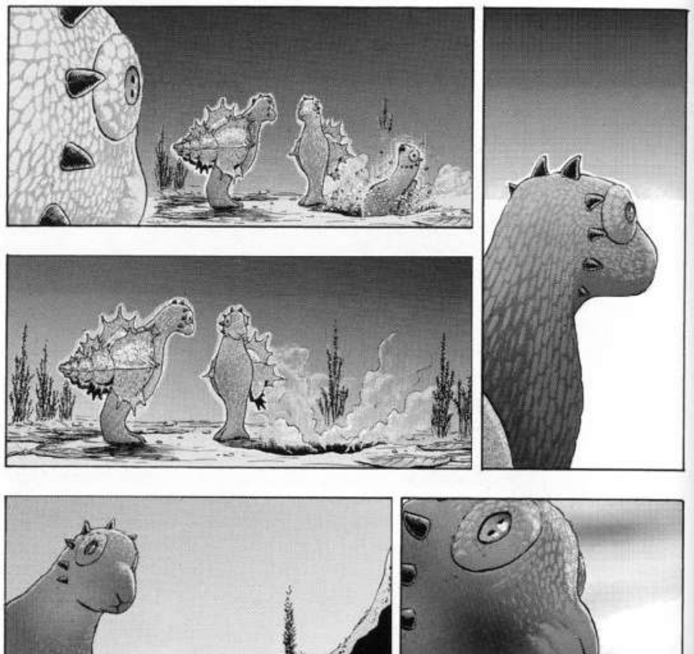
いくら
捜しても
フリッシュが
見つからない
それもそのはず
ここしばらく
フリッシュの死骸は
降っていないのだ
既に多くの
生き物たちが食料
不足に苦しみ
このバンブルビートルも
限界・エネルギー切れが
迫っていた
だがそんな砂漠の
大事件に
無頓着な者もいる

彼だ
よく見れば
草の育ちが
いつもよりも悪い
はずなのだが
気づいてなどいない
繁殖期に入り
神経はそっちに
向かっている
いた

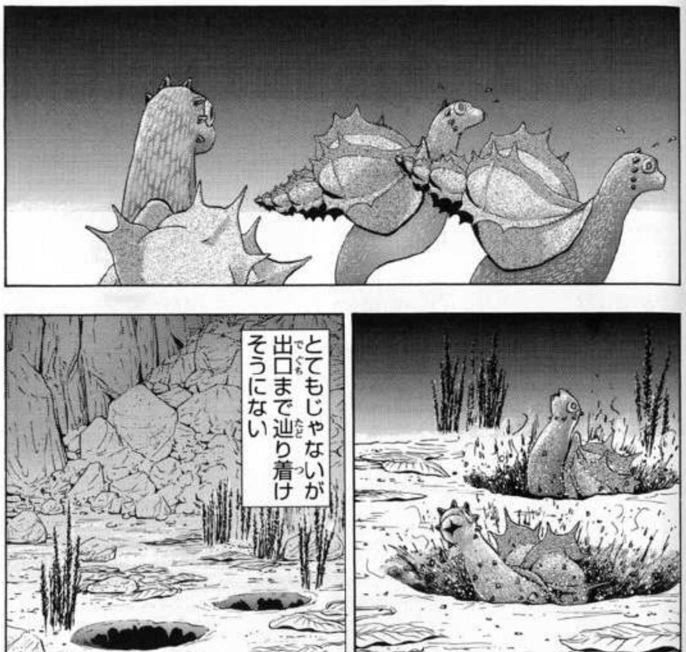

生物は大抵
繁殖の時 ライバルを
気にするものだが
彼らには
そんな心配もない
雌雄同体で
一匹で両性の役目を
果たすことができ
集まりさえすれば
何とかなるのである

草が
いっぱい生えて
なんて素敵な
所だ

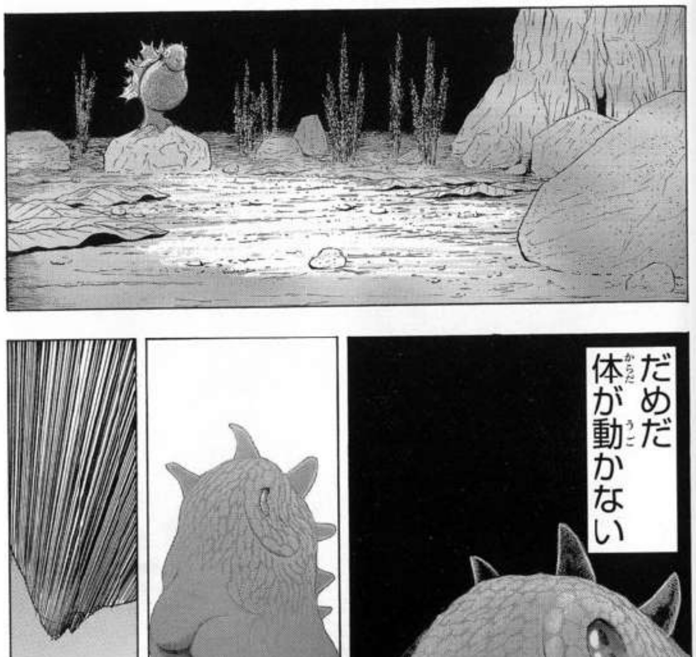

消えた

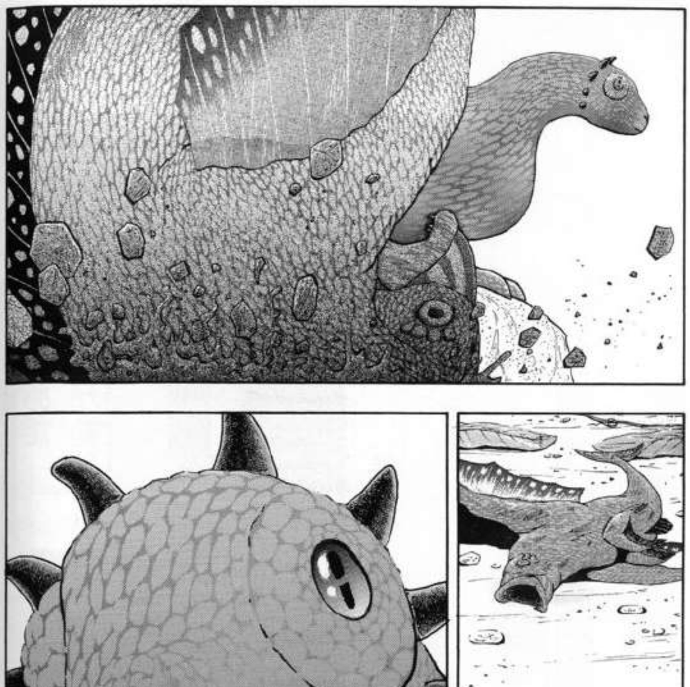


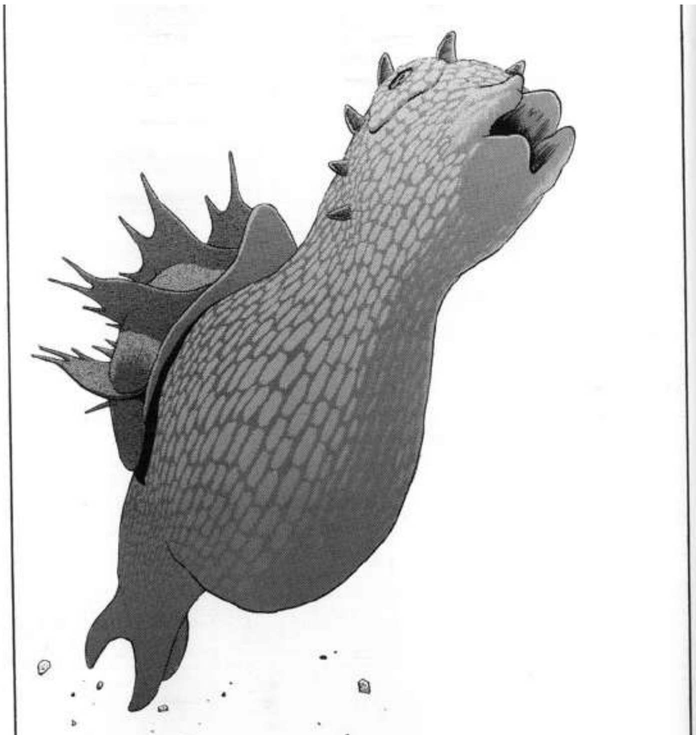
ようやく彼にも
事態が飲み込めた
ここの植物は
落とし穴で獲物を
捕らえる肉食性植物
デスボトルプラント
なのだ
谷をすべって来た
生物たちを
食らううちに群生し
さらに草食動物を誘う
巨大なワナを形成
したのである

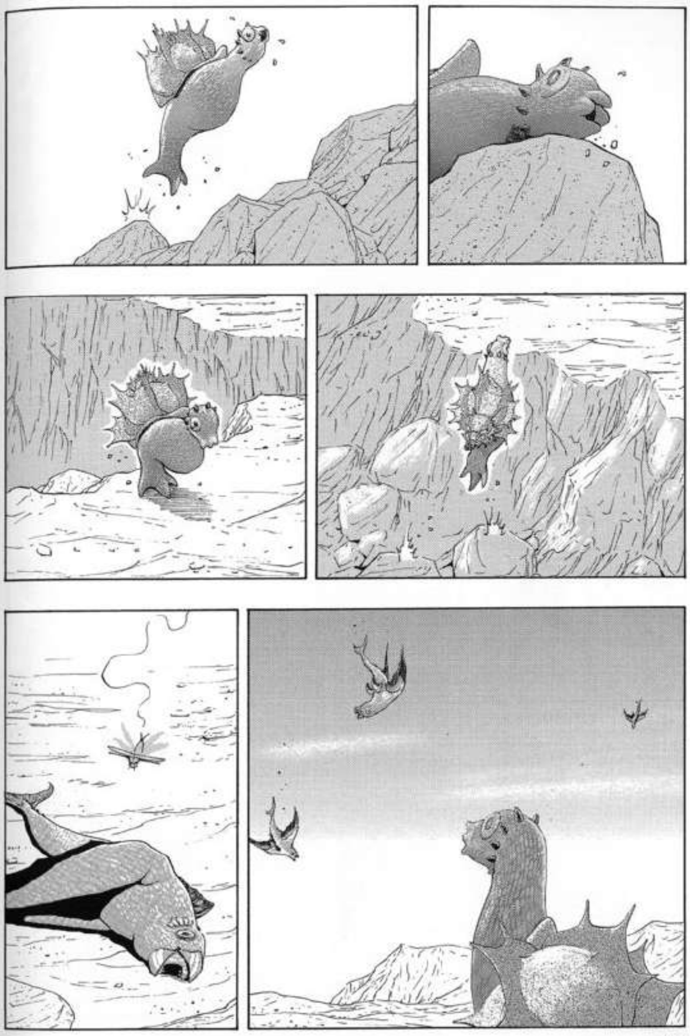

落とし穴
だらけだ
とてもじゃないが
出口まで辿り着け
そうにない

石の上なら
ワナはない
単純だがなかなか
素晴らしい発想だ
しかし…
途切れている
……あと少し
なのに…
イチかバチか
ここは下へ降り
なければ……


だめだ
体が動かない
安穏たる暮らしの中
ここまで追い込まれた
事の無い彼には
無理からぬ事である







レインシャドー砂漠　END